

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナボーテ村上

2019年 3月号

今月号の話題

- ◆ 神林地区内各種団体懇談会 (神林)
- ◆ みんなで楽しむおはなしの会 (荒川)
- ◆ ジュニア英会話教室 (山北)
- ◆ あさひ文化・歴史講座 (朝日)
- ◆ 社会教育委員紹介「川崎和美」さん
- ◆ サークル紹介 (朝日)
- ◆ イベント告知 3月・4月の予定

郷育(さといく)のまち・村上 ~郷(さと)に育ち・郷(さと)を育て・郷(さと)が育てる~

自分の学びを人づくり・地域づくりに活かすために！ 神林地区内各種団体懇談会

2月1日(金)、神林地区内の生涯学習に携わるさまざまな団体が一堂に会し、情報を共有しながら地域の課題解決や活性化を進めるための懇談会を開催しました。当懇談会は今年で4年目を迎え、新たに神林商工会青年部とJAかみはやしの2団体も加わっていただき、全9団体が参加する懇談会となりました。

村上市では、子どもも大人も主体的・協働的な学びを通して共に育つ、「郷育のまち・村上」を目指しています。そこで、「私たちの神林で、主体的・協働的に学び、それを人づくり・地域づくりに活かすにはどうすればよい

か」をテーマに、パネルディスカッションと各団体による意見交換を行いました。

パネルディスカッションでは板垣和伸さん(村上地区公民館長)、内山秋善さん(村上歴史文化興隆倶楽部水牛舎会長)、野澤陽祐さん(神林商工会青年部長)の経歴も職業も違う3名がパネリストとして参加。それぞれが学んできたことや、今も継続している学びや活動のこと、地域へのつながりや仲間づくりなど、多様な話が語られました。

今後の展望について、板垣さんは「公民館として、学習活動の発表の場を充実させたい。また、地域で様々な活動をしている個人やグループに目を向け、活躍できる場を公民館で作っていきたい」、内山さんは「まだ発掘されていない地域の歴史遺産を掘り起こしていきたい。それを若い世代に伝えていけるよう一歩ずつ進めていきたい」、野澤さんは「自分たちはまだまだ学び続けなければいけない立場。足踏みせず活動を続け、成果を活かしていきたい」と、それぞれ語られました。

今後も、人づくり・地域づくりのためにそれぞれの団体ができることを出し合い、助け合いのできる輪を広げていけるよう、この懇談会を続けていく予定です。



パネリストの3名が自分の学びについて発表

三浦さん(神納中学校区郷育会議会長)のあいさつ



音楽と絵本のコラボ みんなで楽しむおはなしの会

1月27日(日)、荒川地区公民館を会場に、絵本の読み聞かせイベントを行いました。読み聞かせボランティアグループ「夢絵本☆野いちご」の皆さんが主体となり、フルートとピアノが奏でる音楽と、絵本の素敵なコラボレーションをお届けする特別なイベントです。

今年も、市内の演奏者である加藤盛さん(フルート)と姫路真理子さん(ピアノ)をお迎えして素敵な音楽を奏でいただきました。

たくさん子どもと大人が集まり、年代を越えて、会場の人たちみんなが、おはなしの世界に引き込まれました。

エプロンシアターはジャックと豆の木
ポケットから色々飛び出していきます



Hello! My name is~. I like~. 楽しく学習したジュニア英会話教室

児童を対象にした英会話教室をさんぽく会館で行いました。英会話教室は4回シリーズで6名の児童が参加しました。講師は、ALTのテリアン・ギャノンさん。

最初は、自己紹介の仕方を学習しました。
Hello! My name is OO.
I'm OAge. like OO ...
Nice to meet you.



自己紹介し合う学習の様子

その後は、色や動物、体の部位、食べ物、フルーツ等で英語を学びました。その都度、ゲームを取り入れ楽しく学習することができました。

また、保護者の方も一緒に参加していただき、親子で英会話を楽しんでいただきました。



ゲーム感覚で学ぶ児童

Nice to meet you,too.

山北を知る講座 ~笹団子作り~

越後の月遅れの端午の節句に笹だんご作りをします

とき ①5月19日(日)

午前9時~11時30分(雨天決行)

②6月2日(日)午前9時~正午

※2回の講座を受けることが基本となります

ところ 山北地区公民館(さんぽく会館内)

内容 ①笹の葉、よもぎ摘み ②笹団子作り

講師 ①②増子英子氏 ②板垣京子氏

定員 15人(先着順)※中学生以下は保護者同伴

材料費 500円

持ち物 ①軍手・はさみ・エプロン・三角巾・タオル・雨具(雨天の場合)

②エプロン・三角巾・タオル

申込み 4月26日(金)までに山北地区公民館へ
TEL 77-3798

詩吟一日体験教室 ~詩吟で心豊かに~

声を出すことは健康に良いことです。詩吟に興味のある人は、ぜひお越しください。

とき 3月27日(水)午後2時~4時

ところ 神林農村環境改善センター

参加費 無料

申込み 3月22日(金)までに神林地区公民館へ
TEL 60-1500

江戸時代へタイムスリップ あさひ文化・歴史講座

2月23日（土）、春の訪れを感じるような穏やかな天気のもと、総合文化会館公民館ホールにおいて、「あさひ文化・歴史講座」を開催しました。

文化講座は、「大須戸能と能面について」、歴史講座は、「上杉伝来絵図展を訪ねて」と題し、塩野町地区在住のお二人を講師にお招きし、講演をいただきました。

文化講座では、「大須戸能」について、江戸末期に鶴岡市黒川から伝わったこと。夜学等を通じて、青年健全育成とがまん心を育むこと。五穀豊穡を祈願する目的で伝統を引き継いできたこと。海外公演もアメリカ、ドイツで4公演を実施したこと。演舞の細かい動作や楽器ひとつを習得するのに5年以上はかかることのほか、後継者不足のため10年後が心配されるという話をされました。



「能面づくり」では、面づくりの難しさは表情をいかにうまく表すかにあり、頬骨や目、あごのラインなどは彫り方ひとつで表情が全く違ってくことや、能面を作るようになってから、人の顔をよく観察するようになったことなど体験談も話され、参加者の方々も熱心に聞いていました。



参加者からは「極めることの大変さを聞くことができ良かったです」などの感想をいただきました。

また、歴史講座では、栗島の絵図や岩船郡海岸絵図から、幕末には諸外国の船が頻りに現れていたことが分かること。海防上の必要性から、水深や岩の形状を詳細に把握するため、絵師を派遣して描かれたというお話がありました。

また、村上藩では幕末、藩主が新政府軍が迫る中、藩をまとめることができず切腹してしまうことなど、その時代の大変な様子を丁寧にお話していただき、参加者の方から「貴重な絵図を見ることができて良かったです」という感想をいただきました。

両講座で36名の参加者があり、文化、歴史に興味ある方々が集い、意見や講義の補足をしてくださる方もいらして、歴史愛好家にとっては江戸時代にタイムスリップしたような一日となりました。

各地区長寿大学などの平成31年度を受講生を募集します

暮らしに役立つ学習会やクラブ活動を通じて、生きがいと健康づくりをしませんか

対象 市内在住でおおむね60歳以上の人

内容 ・学習会（年8～10回程度） ・他地区との交流会やクラブ活動など

※各大学によって内容が異なりますので、詳しくは各地区公民館にお問い合わせください

大学名	問合せ・申込先	申込期限
むらかみ長寿大学	村上地区公民館 53-5111	3月22日（金）
荒川高坪大学	荒川地区公民館 62-3050	
神林地区長寿大学	神林地区公民館 60-1500	3月29日（金）
朝日長寿大学	朝日地区公民館 72-6700	
山北高嶺大学	山北地区公民館 77-3798	3月20日（水）

社会教育委員紹介

社会教育委員の「川崎和美」です

かわさきかすみ

私は、趣味で文化活動を行っている一市民でした。その活動の中で感じた思いや意見、行政への要望や疑問が色々と出てきました。今、社会教育委員となったことで、それをより良く反映していけるように意見を出し、研究していけたらと思っています。

後継者不足で継続が難しくなってきたりしている伝統文化。忘れられていく伝説。このままでは、後世に残していく事は困難です。存続させていく最善の方法を「伝統、歴史の伝承」というテーマで研究をすすめていきたいと思っています。また、村上地区文化協会の理事をしている中で、伝統文化のみならず、サークル活動についても高齢化による存続の難しさは市全体が抱えている大きな課題であること痛切に感じています。早急な対策が必要であることも合わせて取り組んでいけたらと思っています。



川崎和美委員(文化協会)

恩師でもある故長谷川勲先生が、最後に奥様に話されたお言葉「氏よの育ち」、その言葉が意義をなす、社会教育の環境を整える事に貢献出来たらと思っています。

社会教育行政の運営について審議する社会教育委員(公民館運営審議会の委員兼務)の皆さんをご紹介します。公募・その他社会教育に係る団体より委員として、教育委員会より委嘱を受けた14人で構成され任期2年で活動しています。3つの分科会に分かれ「伝統・歴史の伝承」「循環型社会の構築」「スポーツ・青少年」をテーマに調査研究を進めています。

サークル紹介

朝日「書道教室」です

朝日書道教室は、1年毎の更新教室として、現在十数名加入して、毎月第2、4水曜日に総合文化会館で活動しております。

昨今、パソコンの普及により伝統文化である筆で字を書くことが少なくなっている中、当教室では、初心者から十数年のベテランまでが、書道誌(新書林)を基本教材とし、月例競争や昇段試験に出品したり、地区文化祭に出展したりしています。

「上手に書くのではなく、下手でも楽しんで書く」ことの書を求めながら、仲間とのコミュニケーションを大切にしながら、自己研鑽に努めます。興味のある方は、開催日についても見学にお出で下さい。



多くの方に、ご参加いただいております

3月・4月の予定

3月17日(日)村上パパスクール (中央)

3月27日(水)詩吟一日体験教室 (神林)

4月17日(水)～4月30日(火)

荒川地区公民館・荒川図書室 休館(荒川)

広報紙「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市教育委員会 中央公民館(生涯学習課内)

TEL 53-2446

FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。

